

武豊線の歴史

浜名古屋駅から東海運本線より電車に乗り、大府駅で下車、2番ホームに移動し、武豊行に乗りしたところから、武豊線がはじまります。

ふらり屋のスタート大府駅では、東海運本線より下りの多くの電車を衣浦臨海鉄道への貨物列車の姿も見えます。昭和初期より内陸型の企業が湧出した大府市は、県下屈指の野菜の産地でもあります。

明治18年(1885年)3月1日、武豊・平田・名古屋(半百線)の工事が開始され、翌明治19年3月1日、東海運線を引きわたる資材運搬用として半田間の武豊・熱田間(33.2km)が開通しました。東海運線の延伸されるなか、明治29年9月、当時の大府村に東海運本線の工事が三河方面に行われるとともに大府駅が設置され、武豊線は大府・武豊間となりました。

資材運搬の役目を終えた後も、沼澤の工事で農産物の運搬、通勤通学に活躍し、130余年の歴史の中でテーマ化として電化も進められ、現在は大府から武豊まで10駅を走ります。

尾瀬森林駅の大府よりの丘地帯には、織田信長と今川軍が戦った古戦場跡があります。徳川家康の生母が大の方生誕の地の東蒲町には、戦国時代から江戸時代の史跡・古刹が多くあります。

江戸時代から明治の知多半島は醸造業が盛んで、半田市・武豊町と南下するなか、沿線には酒蔵、醬づきの歴史を伝えるミヅカンミュージアム、味噌蔵などが、亀岡駅舎、半田駅歴国線、CI1265蒸気機関車など鉄道遺産とともに点在します。



▲岐阜県産の味噌



▲半田市鉄道資料館

昭和4年まであったCI1265蒸気機関車保存会が、武豊線を中心に鉄道遺産の保存活動を行っています。

- 半田市鉄道資料館(半田市) 9時～13時
- 半田駅(半田市) 9時～18時(半田駅博物館 休館日)
- 大府駅(大府市) 9時～18時(大府市博物館 休館日)

施設情報

大府市



大府市歴史民俗資料館 ☎053-62-5899 休館日12月31日
大府市東町1-196-1

大府公園(にのほだ池) ☎053-62-4234 休館日12月31日
大府市東町275

あいち健康の森「JAめぐりタウン」ひのきの郷

大府から車で約15分。緑豊かな森の中に、農業体験ができる。あいち健康の森には、健康テーマパーク「めぐりタウン」があり、健康な暮らしを応援する施設が揃っています。JAめぐりタウンには、あいち健康の森の魅力を最大限に引き出す施設が揃っています。あいち健康の森は、あいち健康の森の魅力を最大限に引き出す施設が揃っています。

東浦町



東浦町郷土史料館(3のほだ池)
郷土歴史博物館(3のほだ池) ☎053-63-2545 休館日12月31日

文楽403号 ☎053-62-4234 休館日12月31日

東浦町中央図書館 ☎053-63-2586 休館日12月31日

半田市



半田市民会館 ☎053-23-7173 休館日12月31日

半田市民会館図書部 ☎053-23-7173 休館日12月31日

半田市民会館博物館 ☎053-23-7173 休館日12月31日

新築南吉記念館 ☎053-23-4888 休館日12月31日

あいち健康の森「JAめぐりタウン」ひのきの郷

大府から車で約15分。緑豊かな森の中に、農業体験ができる。あいち健康の森には、健康テーマパーク「めぐりタウン」があり、健康な暮らしを応援する施設が揃っています。JAめぐりタウンには、あいち健康の森の魅力を最大限に引き出す施設が揃っています。あいち健康の森は、あいち健康の森の魅力を最大限に引き出す施設が揃っています。

武豊町



武豊町歴史民俗資料館
歴史民俗博物館(3のほだ池) ☎053-62-2545 休館日12月31日

武豊町歴史民俗資料館
歴史民俗博物館(3のほだ池) ☎053-62-2545 休館日12月31日

武豊町中央図書館 ☎053-72-5888 休館日12月31日

中央商店 弘栄楼 ☎053-72-5888 休館日12月31日

町史協会(あめりあプラザ) ☎053-72-1111 休館日12月31日

旧国鉄武豊線駅舎保存会 ☎053-72-1111 休館日12月31日

武豊神社 ☎053-72-5888 休館日12月31日



JR武豊線で巡るぶらり旅

武豊線 今昔物語

【武豊線には、

旧国鉄時代から現代に繋がる130年を超える歴史が残っています。

明治から受け継がれてきた鉄道遺産を眺めながら、

大府・武豊間の魅力を堪能してみませんか？

イベント、祭り、花、レジャー、文化・スポーツ施設まで武豊線沿線の観光情報が満載！



JR武豊線で巡るぶらり旅 武豊線今昔物語

ボランティアガイドと巡るぶらり旅(半日コース)

各駅停車の武豊線を、
魅力を再発見して♪

ボランティアガイドと巡るぶらり旅(半日コース)

定員：各コース30名
参加費：100円(保険代) 見食が設定されているコースは別途費用を徴収させていただきます。
申込締切：主催駅(各コース運行日の3日前) 定員に達した場合は、ホームページ<http://nabichita.com>でお知らせします。
申込先：多摩半島観光開発協会 事業推進事務所 愛知県平田市東津町1-8 アプタナ平田内
TEL:0569-47-8588 FAX:0569-22-4321 E-mail:info@nabichita.com

小雨決行

Aコース 武豊駅(平成31年2月20日)

集合場所・時間:武豊駅前 8:45~9:00 募集人員:30名
コース:武豊駅(9:00スタート)→武蔵神社→中定商店→伝承館→
駅南台→地域交流センター(まほの駅 味の館のそば)→
栗中稲刈施設→武豊駅(11:30ゴール予定)

おすすめポイント
①武豊駅周辺は、人々の暮らし、商店の移り変わりなど見どころが満載です。発見、再発見の楽しみがスタートです。途中の稲刈体験は武豊駅の特産、武豊産の芋・米・麦の収穫を今一度体感してください。
②武蔵神社は自然対比に建てられたいわば、「武豊」の町名の由来にもなっています。まほの駅で歴史をたどります。
③稲刈施設が盛んな多摩半島。ここで武豊は、稲穂がたぎりの秋の訪れを待っています。心遣いのある中定商店、栗中商店の丸火漬、まほの漬物、伊勢漬、煎餅漬、煎餅漬→武豊駅周辺から生まれた♪♪♪が自慢です。

Bコース 平田駅(平成30年11月13日)

集合場所・時間:平田駅前 8:45~9:00 募集人員:30名
コース:平田駅前(9:00スタート)→旧中定堂堂(国重要文化財)→
稲刈施設→平田河原→旧中定平六郎→平田駅(11:00ゴール予定)

おすすめポイント
①平田駅周辺には、農業・商業・工業の半ばはたがて物産があります。
②平田駅の旧中定堂の一角が平田の歴史が凝縮して建て、西洋建築(旧中定堂)は、1913(大正)～1915(大正)に建設された歴史的建造物です。
③江戸から明治→19世紀の産業の発展した稲刈施設・醸造業の発展を稲刈施設から平田河原まで追います。
④中定平六郎の半生があった旧中定平六郎は、平田河原河原を語る重要な場です。



Cコース 東津町(平成30年12月16日)

集合場所・時間:東津町駅前 9:45~10:00 募集人員:30名
コース:東津町駅(10:00スタート)→入海神社→新幹線越え寺→
越前神社→地蔵院→札本→越前神社(11:30ゴール予定)

おすすめポイント
①入海神社境内には、国の史跡に指定されている縄文時代の入海塚があります。
②新幹線越え寺は、中一、小一、小三の若い子たちがまたたいた稲刈体験の思い出があります。
③越前神社の境内には、カラクリ灯籠と呼ばれる石灯籠があります。
④越前寺は稲刈体験の思い出をたどるための寺の管理としてお寺を守り、たもっています。
⑤地蔵院は、次世代の稲刈体験のための土産施設であります。
⑥地蔵院は、本郷二代目のお寺が子供を授かるようにお寺を守り、たもっています。

愛知デズナレーションキャンペーン開催中!

2018年12月31日(月)まで
愛知県内5市内の自治体・観光事業者及び観光グループ観光客
(近江鉄道・JR東日本・JR東海・JR西日本・JR四国・JR九州)
による大型観光キャンペーン。
詳しくは公式サイトをご覧ください。



多摩半島春の国際音楽祭2019

2019年1月26日(土)から3月10日(日)を期間として多摩半島全域で多数のコンサートが開催されます。会場は、音楽ホール、宿泊施設のロビー、喫茶店や店舗など、日暮方はプロアマ問わず、海外アーティスト、オーケストラ、和楽器演奏者、ジャズ、コーラスと、ジャンル問わず生演奏が楽しめます。武豊駅周辺の施設・店舗でも多様な企画がありますので、是非ご来場ください。詳しくは、<http://data-harumi.com>でご確認ください。



武豊町観光協会
〒470-0001 武豊町東津町1-8
TEL:0569-47-8588 FAX:0569-22-4321

平田市観光協会
〒470-0001 平田市東津町1-8
TEL:0569-47-8588 FAX:0569-22-4321

東津町観光協会
〒470-0001 東津町東津町1-8
TEL:0569-47-8588 FAX:0569-22-4321

【平田駅今昔物語】
2019年11月13日(日) 11:00~12:00
4月下旬 春のめぐり
平田駅前(9:00スタート)

【ひがしうら映画プロジェクト】
東津町では現在、町創70周年を記念とする市民映画「バリアフリーあるん!!!」を制作中。この映画は住民主体の活動で「ひがしうら」映画プロジェクトが運営、東津町の定番スポットからマニアックなスポット、東津町オーロラを敢行しました。愛知国内外総勢300人が関わった映画の物語は「心のバリアフリー」をテーマとする社会を作りたい」と題した内容です。第1回上映会は東津町内で2月下旬下旬の予定。次年度以降は東津町外での上映会も実施していきます。ぜひ一緒に映画を観て、「バリアフリー」について語り合いませんか?詳しくは「ひがしうら映画プロジェクト」公式サイトをご覧ください。

【おがわ】
おがわ駅周辺には、町創70周年を記念とする市民映画「バリアフリーあるん!!!」を制作中。この映画は住民主体の活動で「おがわ」映画プロジェクトが運営、おがわの定番スポットからマニアックなスポット、おがわオーロラを敢行しました。愛知国内外総勢300人が関わった映画の物語は「心のバリアフリー」をテーマとする社会を作りたい」と題した内容です。第1回上映会は東津町内で2月下旬下旬の予定。次年度以降は東津町外での上映会も実施していきます。ぜひ一緒に映画を観て、「バリアフリー」について語り合いませんか?詳しくは「おがわ映画プロジェクト」公式サイトをご覧ください。

【おがわ】
おがわ駅周辺には、町創70周年を記念とする市民映画「バリアフリーあるん!!!」を制作中。この映画は住民主体の活動で「おがわ」映画プロジェクトが運営、おがわの定番スポットからマニアックなスポット、おがわオーロラを敢行しました。愛知国内外総勢300人が関わった映画の物語は「心のバリアフリー」をテーマとする社会を作りたい」と題した内容です。第1回上映会は東津町内で2月下旬下旬の予定。次年度以降は東津町外での上映会も実施していきます。ぜひ一緒に映画を観て、「バリアフリー」について語り合いませんか?詳しくは「おがわ映画プロジェクト」公式サイトをご覧ください。

